

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和7年6月18日

施設名	高知県立足摺海洋館(SATOUMI)	所管課	観光振興スポーツ部 地域観光課
-----	--------------------	-----	-----------------

1 施設の概要

指定管理者名	株式会社高知県観光開発公社	指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
施設所在地	高知県土佐清水市三崎4032		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用の許可等や許可の取消し等に関する業務 施設の利用料金の收受、減免、還付に関する業務 施設、設備等の維持管理に関する業務 海洋館の設置目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 その他(周辺観光施設との連携、周遊促進に関する業務など) 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物構造：地上2階鉄筋コンクリート造 延床面積：3663.77㎡[本館(3,397.81㎡)、歩廊(東側外構203.17㎡)、屋外倉庫1(西側外構17.13㎡)、屋外倉庫2(西側外構32.00㎡)、シャワー・ゴミ庫(西側外構7.43㎡)、受水槽ポンプ室(衛生設備3.00㎡)、浄化槽ポンプ室(衛生設備3.23㎡)] 開館時間：9:00～17:00(休館日なし) 入館料：(1日あたり) 大人1,200円、小人600円 (年間パスポート)大人1,700円、小人850円 ※未就学児は無料 		
職員体制	常勤職員：17人 非常勤職員：2人 合計：19人		

職員数は令和7年4月1日現在

2 収支の状況

単位：千円

		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
収入	県支出金	84,246	89,615	97,046
	使用料・手数料	74,730	61,464	80,219
	その他	54,709	47,690	52,590
	収入計 (a)	213,685	198,769	229,855
支出	事業費	1,386	1,776	4,301
	管理運営費	85,860	78,476	83,324
	人件費	84,169	84,119	99,089
	その他	42,104	37,979	43,141
	支出計 (b)	213,519	202,350	229,855
収支差額 (a) - (b)		166	-3,581	0

3 利用状況

	令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	106,347	89,313	110,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 時 期: 令和7年2月22日(土)、23日(日) 実施方法: 記入式 回 答 数: 206件 調査内容: 来館者属性、来館手段、満足度、良かった点及び改善点等を調査		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・集計したアンケートを社内回覧で共有し、顧客ニーズや傾向を社員全員が把握するとともに、改善できる点は管理運営面に反映している。 ・顧客ニーズも参考にしながら、新たなプログラムの企画に向け取り組むこととしている(R7事業計画に記載)。		
	○ その他		
③その他特記事項	・令和7年度もアンケート実施予定 ・アンケートにより得られた顧客ニーズのさらなる反映にも期待したい。 (説明パネルの改善や体験メニューの充実など)		

4 年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・施設の利用に関する業務や動植物の飼育管理等については、公の施設として、法令遵守のもと、おおむね適正な管理運営が行われている。 ・他方、リニューアルから4年余りが経過し、施設・設備について一部劣化箇所が見られるため、日常点検の強化等による良好な状態・性能の維持に、より一層取り組まれない。
②利用者サービスの維持向上	・バリアフリー対応の館内設備や車椅子・ベビーカーの無料貸出等を行う等、利用しやすい環境を提供している。 ・エントランスにおける竜串エリアの観光情報提供や、県内観光施設のパンフレット配架により、県内各地への周遊促進を図っている。 ・季節ごとに工夫を凝らした企画展や周辺事業者と連携したイベント開催の他、“食”を切り口とした新たなプログラムの試行など、顧客満足度向上を図るための取り組みを行っている。 ・飼育員によるバックヤードツアーやジオガイドツアー等の体験プログラムだけでなく、地元小学校への出前授業等、教育施設として地域の魅力を伝える取組も積極的に行っている。
③利用実績	・令和6年度の入館者数は89,313名(目標:113,387名、達成率:78.8%)であった。 ・令和6年4月に発生した豊後水道の地震や同年8月に発生した日向灘の地震により発表された「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」、また台風10号の影響を強く受け、ゴールデンウィークや夏休みといったかき入れ時の入館者数が伸び悩んだことなどから、目標には達しなかった。
④収支の状況	・入館者数減少に伴う入館料収入及びショップ売上の減少に加え、昨今の光熱費高騰の影響もあり、令和6年度は3,581千円の赤字となった。

総合評価		<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務仕様及び要求水準書、協定書等に基づき、管理運営業務はおおむね適正に実施されたと認められる。施設・設備の経年劣化対策により一層取り組まれない。 ・スタッフによる丁寧な来客対応や、県内各地への周遊に向けた案内コーナーの充実、企画展の開催、周辺事業者との連携にも積極的に取り組んでいる。 ・地元小学校への出前授業等、教育施設としての活動も積極的に行っている。 ・他方、リニューアル以降、年々入館者数が減少している。目標入館者数の達成に向けて、新規顧客の開拓やリピーター客増に繋がるイベントの企画・実施や積極的な広報プロモーションにより一層努められたい。 ・併せて、周辺事業者や関係機関等と連携した周遊促進施策を自ら企画、実施する等、竜串・足摺エリア全体の魅力向上を図り、エリア内の周遊促進、滞在時間の延長等につなげることを期待する。
	B	

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの